

ふくし滑川

第115号

平成31年1月発行

発行：滑川市社会福祉協議会

〒936-0051 滑川市寺家町104

滑川市庁舎東別館2階(旧市民会館)

TEL 475-7000 FAX 475-9671

<http://www.nashakyo.net>



あったかホーム文化祭

2018.11.5~11.7



謹賀新年

会長 加田 洋一

新年あけましておめでとうございませう。

皆様には平成最後の初春を健やかに迎えのこ
ととお慶び申し上げます。

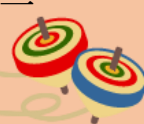
昨年を振り返ってみますと、雪害や大型台風
被害など大変災害の多い年でした。被災された
皆様には心からお見舞い申し上げます。滑川市
内には大きな被害はなかったものの、他人事と
思うことなく、教訓として日頃から備えておく
ことが大切であると考えます。そのためには、
地域住民の支え合いの仕組みを周知徹底すると
ともに、様々な地域活動や行事、集まりの場を
活用して、情報を共有し、風通しの良い地域に
することが必要です。

さて、滑川市社会福祉協議会では、地域にお
ける居場所としての共生型サロンの育成や「地
域食堂たんぽぽ」等を推進してまいりました。
昨年は「浜っこ食堂」（浜加積地区）が開設さ
れ、賑わいを見せていました。それぞれの地区
にふれあいの場が広がることは望ましいことで
あると思います。また、介護予防日常生活支援
総合事業「わいわいルーム」に加えて、新たに
地域密着型通所介護施設「デイサービスたんぽ
ぽ」を公園通りに開設いたしました。これらは
高齢化社会のニーズに応えるための事業であり、
「手から手へぬくもりつながるためかわ」の基
本理念の具現化を目指すものであります。

福祉関係の法律や制度の整備は進んでいるも
の、それらの狭間にある福祉課題を網羅する
ことは困難であります。

当協議会は本年も市民の皆様の声に耳を傾け、
福祉関係諸団体や機関と手を取り合って、それ
ぞれの地区の福祉活動の推進と充実に努めてま
いります。

結びに、市民の皆様のご健康とご多幸をご祈念
申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



第58回滑川市社会福祉大会

滑川市の社会福祉発展に貢献された方々が表彰されました。

表彰者の皆様のお名前を掲載します。おめでとうございます。(順不同・敬称略)



滑川市長表彰

【個人】
谷 純子 (東金屋)
上田 重之 (柳原)

【団体】
大正琴 琴友会

滑川市社会福祉協議会長表彰

【個人】
鴻戯 光雄 (宮窪)
三浦 文雄 (柴)
池田 修治 (高塚)
稲垣 槇子 (江尻)
高橋 眞琴 (柳原)
酒井 祐子 (田中町)
神涼 喜美子 (上小泉)
永田 由美子 (本江)
井黒 町子 (新富町)
土肥 美代子 (下島)
油本 京子 (魚津市本新)

【団体】
滑川市身体障害者協会
清水町二区会員一同
ニコニコ会
弥生乃会
北加積地区ほのぼの
ハートふれあい広場
山加積福祉サークル
あじさいの会
すずめの会
高月西部ふれあいサロン
うめの会

滑川善意銀行理事長感謝状

(故)岡田 壽美子 (笠木)
(故)升方 正之
(上小泉 (泉ヶ丘))

子どもたちの募金箱コンクール

【滑川市長賞】
大村 梨心 (寺家小)

【滑川市共同募金委員会長賞】
加島 岳 (寺家小)

【滑川市社会福祉協議会長賞】
中島 咲陽 (寺家小)

【入賞】
素野 瑠奈 (寺家小)
坪川 拓真 (田中小)
山本 結愛 (東部小)
松原 綾音 (西部小)
永野 夏葵 (南部小)
荒舘 伶 (南部小)
中島 結音 (北加積小)



平成30年10月20日（土）、第58回滑川市社会福祉大会が開催されました。石川忠志副市長、加田洋一社協会長の挨拶の後、滑川市の社会福祉発展に貢献された方々の表彰式典が行われました。

大会宣言では、山加積地区社協会長神谷純善氏により、「ぬくもりを手から心へ、支え合う福祉のまち」をスローガンに掲げ「自助・共助・公助」によるバランスのとれた福祉社会の実現に向け、努力することを宣言しました。



記念講演

恐れずに自分を表現してみませんか？
自分らしさってなんだろう？

記念講演として、声優・講師・インプロ講師の大塚みずえ氏をお招きし、ご講演いただきました。



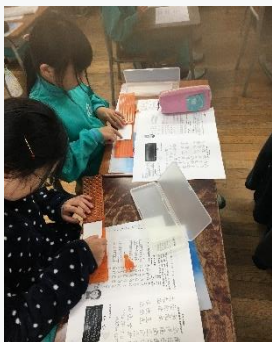
講演「因幡の白うさぎ」や絵本の読み聞かせの後には、手あそび歌やインプロ（即興劇）のワークショップが行われました。聴講者参加型の講演に、会場一体が笑顔に一つまれました。



福祉教育出前講座

福祉・ボランティアに対しての理解と普及を目指して、市内各学校に出向き、福祉に対する学習を通して地域社会への関心を深めることを目的としています。

点字体験



視覚障がい者への理解を深めることで、自分たちができるサポートについて学びます。

高齢者疑似体験



体験セットを身につけ、高齢者が不自由に感じていることを理解し、コミュニケーションの取り方や関わり方を学びます。

車いす体験

車いす利用者の生活や感じていることを理解し、バリアフリーの大切さや自分たちができる取り組みを考えます。



今年度は市内4つの小学校で各体験を行いました。

体験いただきありがとうございます。



平成30年7月豪雨の被災地支援にってきました

昨年9月、西日本を中心に発生した豪雨災害で被災した広島県呉市に災害ボランティアセンター運営支援にってきました。

被災から2カ月が経った頃の派遣でしたが、未だに土砂まみれの道や家がたくさんあり、豪雨災害のすさまじさ、恐ろしさを感じました。

被災地には全国から災害復旧を手伝いたいというボランティアが大勢訪れており、改めて「人と人のつながり」の大切さや「思いやる心の温かさ」を感じました。





滑川市ボランティアセンターからのお知らせ



ボランティアのつどい
を開催しました

2018.10.20



平成30年10月20日(土)、ボランティアの集いが開催されました。当日は体験コーナー、販売コーナー、喫茶コーナーにたくさんの方にご来場いただきました。ご来場いただいた方々、ボランティアとして参加くださった皆様、どうもありがとうございました。

ボランティア仲間になりませんか♪

ボランティアセンターでは、ボランティアグループの結成や立ち上げのお手伝いをしています。
ひとりで活動している方も、同じ思いをお持ちの方と一緒に活動してみたいと思われれば、ぜひご相談ください。



- ◎一緒に施設等で音楽活動をしませんか？
ギターやピアノ等を弾ける方を募集しています。
- ◎子育て支援グループを結成しませんか？
子どもが好きな方を募集しています。



ただいま**除雪ボランティア**
募集してます！！

活動期間や時間等は滑川市ボランティアセンター
までお気軽にお問い合わせください。

☎ 475-7000



子ども用品限定フリーマーケットのお知らせ

子ども用品限定フリーマーケットを開催します。
多数のご来場お待ちしております。



日 時：平成31年2月23日(土)午前11時～午後2時まで
場 所：滑川市民交流プラザ3階 多目的ホール
品 目：育児用具、衣類、絵本、DVD、CD、おもちゃ、乗り物、文房具、
市内小中学校制服・体操服等

区 画 数：20区画(1区画:約2m×3m)

出 店 料：無料

申込期間：平成31年1月7日(月)～1月31日(木)

※応募多数の場合は先着優先

申 込 先：滑川市ファミリーサポートセンター ☎ 475-7000



滑川善意銀行だより

皆様の心あたたまる貴重な善意、誠にありがとうございます。

平成30年9月1日～平成30年11月30日までに預託された方々のご芳名は下記のとおりです。

(順不同・敬称略)

金員預託 (寄付)

※金額については希望者のみ掲載しています。

故 松井 博文 (四ツ屋)
故 升方 正之 (泉ヶ丘)
故 和泉 トミ子 (大町)
故 谷川 敏子 (下梅沢)
故 石田 喜一 (有金)
故 松尾 博行 (中川原)
橋井 泰斗 (高月東部)
浦本 暁美 (寺家町)
故 奥平 英子 (下小泉町1区)

故 高橋 幸子 (高柳)
故 水井 武夫 (泉ヶ丘)
故 高畠 キクイ (常盤町2区)

北陸労働金庫滑川支店地域推進委員会 50,000円
上小泉公民館 30,000円

金員預託 14件 合計 440,000円

物品預託 (寄付)

匿 名 米30kg (地域食堂たんぼぼへ寄付)
匿 名 座布団 雑巾
新夕 静子 (河端町) 手編みのマフラー30枚
蓬澤 康夫 (幸町) 木製手作りパズル13個



みんなで広げよう善意の輪を！



この広報は一部共同募金の助成金により発行されています